

令和7年度

「運営に関する計画」
(中間)

大阪市立玉出幼稚園

大阪市立玉出幼稚園 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

1 学校運営の中期目標

現状と課題

令和6年度は、就学前教育カリキュラムパイロット園所研究を受け、これまで以上に教職員間で幼児理解を深めたり、保育の振り返りを丁寧に行ったりすることで、学びの多い年となった。その学びを今年度の教育活動にも継続して活かし、子どもたちの成長につなげていきたい。また、未就園児活動や小学校交流を通して、様々な人の関りをもつことのできた1年となった。今年も地域との連携を深めていき、地域の中で子どもたちを育てていけるよう努めていきたい。子ども一人一人の実態を把握し、発達段階に応じた保育内容の工夫に努め、子どもや保護者の思いに寄り添った園づくりを目指したい。教職員が一丸となり、保護者や地域の方から信頼を得られる幼稚園となるように努めたい。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園は、安全な生活のための約束を知らせ、子どもの安全への意識を高めるような指導をしていますか」の項目に肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。
- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園は互いを思いやる気持ちを育てていますか」「お子さんは、いろいろな遊びや活動に自分から進んで取り組み、楽しんでいますか」の項目に肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。
- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園はお子さん一人一人の実態に応じた支援をし、互いが認め合える学級経営をしていますか」の項目に肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園は就学前教育カリキュラム「知・徳・体」の育ちについて分かりやすく伝えていますか」の項目に肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。
- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「お子さんは、自分なりに考えたり、工夫したりして遊ぶことを楽しんでいますか」の項目に肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。
- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「お子さんは健康的な生活習慣を身に付けていますか」の項目に肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園は、日々の保育の中で、保育内容や環境の工夫に努めていますか」の項目に肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。
- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園は、地域や学校と連携し、交流することに努めていますか」の項目に肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

学校園の年度目標

- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園は、安全な生活のための約束を知らせ、子どもの安全への意識を高めるような指導をしていますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。
- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園は互いを思いやる気持ちを育てていますか」「お子さんは、いろいろな遊びや活動に自分から進んで取り組み、楽しんでいますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。
- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園はお子さん一人一人の実態に応じた支援をし、互いが認め合える学級経営をしていますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

学校園の年度目標

- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園は就学前教育カリキュラム「知・徳・体」の育ちについて分かりやすく伝えていますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。
- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「お子さんは、自分なりに考えたり、工夫したりして遊ぶことを楽しんでいますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。
- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「お子さんは健康的な生活習慣を身に付けていますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

学校園の年度目標

- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園は、日々の保育の中で、保育内容や環境の工夫に努めていますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。
- 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園は、地域や学校と連携し、交流することに努めていますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

大阪市立玉出幼稚園令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【安全・安心な教育の推進】</p> <p>学校の年度目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園は、安全な生活のための約束を知らせ、子どもの安全への意識を高めるような指導をしていますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。 ○ 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園は互いを思いやる気持ちを育てていますか」「お子さんは、いろいろな遊びや活動に自分から進んで取り組み、楽しんでいますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。 ○ 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園はお子さん一人一人の実態に応じた支援をし、互いが認め合える学級経営をしていますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① 【1-6 安全教育の推進】</p> <p>安全な生活ができるように、子どもの実態に応じた指導法を工夫する。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月、安全点検を実施する。 ・安全に生活するためのきまりについての指導を学期に1回以上行う。 ・様々な災害を想定した避難訓練の年間計画を立て、毎月実施する。 	B
<p>取組内容② 【2-1 道徳教育の推進】</p> <p>いろいろな人と関わりながら、意欲的に活動し、自己肯定感を高められるような保育内容を工夫する。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを考えたりできるような誕生会を月1回行う。 ・週1回以上、保育の打ち合わせを実施し、子どもの実態を把握する。 	B
<p>取組内容③ 【2-4 インクルーシブ教育の推進】</p> <p>一人一人の実態に応じた支援をし、互いが認め合える学級経営をする。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内委員会を学期に1回以上行う。 ・学期に1回以上、専門機関と連携をとり、幼児理解に努める。 	B

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月の安全点検は予定通りに行えている。危険な箇所や不備を、その都度改善している。 ・学期に1回、全学年で集会を行い、園庭の遊具の使い方や室内での過ごし方を知らせたことで、安全に生活する意識が高まった。 ・遊びの動線が交差しないように場づくりをしたことで、いろいろな遊びの場で安全に遊ぶことができている。 ・年間計画通り、毎月の避難訓練を実施している。全体のねらいとともに、各学年のねらいを設定し取り組んでいることで、より幼児の実態に合ったねらいを明確にすることができた

- | |
|---|
| <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画案に沿って、月に1回、誕生会を実施している。誕生会では、自分の気持ちを伝えたり、相手の気持を考えたりできるような言葉かけをすることで、心の育ちにつなげている。また、一人一人が大切な存在であることに気付けるような保護者との遊びを工夫している。 ・保育の打ち合わせを通して、子どもの実態の把握をしてきたことで、子どもたちのよさを認める保育を実践している。 <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の保育の中で、話し合いを行い、子どもたちに相手の思いを知る機会を設けた。このような機会を繰り返し設けることで、自分とは違う思いや考え方もあることを知り、他児への理解につながった。また、相手の思いを他児に受け入れられることが多くなったことで、子ども同士で支え合う姿が見られるようになってきた。 ・関係機関との連携では、作業療法士や言語聴覚士から、配慮を要する子ども一人についての支援方法を学び、教職員の資質向上につながった。 |
|---|

今後への改善点

- | |
|--|
| <p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練では、教職員のねらいを明確にして取り組んでいくようにする。 <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちがより楽しめる誕生会の内容を工夫する。 ・教職員間での話し合いをより多くもち、子どもの実態を共通理解をする。 <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども同士が互いを認め合えるような保育を実践する。 |
|--|

大阪市立玉出幼稚園令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
	C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【未来を切り拓く学力・体力の向上】	
学校園の年度目標	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園は就学前教育カリキュラム「知・徳・体」の育ちについて分かりやすく伝えていますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。 ○ 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「お子さんは、自分なりに考えたり、工夫したりして遊ぶことを楽しんでいますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。 ○ 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「お子さんは健康的な生活習慣を身に付けていますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。 	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容① 【3-1 就学前教育カリキュラム等に基づいた教育の推進】 幼稚園教育要領や就学前教育カリキュラム、大阪市立幼稚園参考教育課程を基に保育実践し、保護者への発信方法を工夫する。	B
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・就学前教育カリキュラムを活用しながら、日々の保育案の立案や反省を行う。 ・学期1回、教育課程や指導計画について見直しを行う。 ・月1回、クラスだより、掲示物、ホームページで保育内容を発信する。 	
取組内容② 【4-1 言語活動・理数教育の充実】 様々な遊びや人との関わりを通して、考えたり、工夫したりする力を育むような保育内容や指導法を工夫する。	B
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・週1回、行事の打ち合わせを行う。 ・週1回、遊びの環境構成や教育的意図をもった働きかけについて話し合う。 	
取組内容③ 【5-1 体力・運動能力向上のための取組の推進】 子どもが自ら基本的生活習慣を身に付けようとする態度を養えるような指導法を工夫する。	B
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・月1回、保健指導を行う。 ・月1回、保健だよりや保健室前掲示板で、保健指導の内容を知らせる。 ・月1回、食べ物に興味関心をもてるように、食に関する情報を毎月ほけんだよりに掲載する。 ・週1回以上、健康的な体づくりにつながる活動を取り入れる。 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日案や週案の作成には、「就学前教育カリキュラム」を活用している。その際、子どもの実態を踏まえながら、「知」「徳」「体」をバランスよく育むことができるよう、教育的意図をもった働きかけを記載し、保育に生かしている。 ・教育課程や指導計画の見直しについては、学期ごとに行い、見直し、修正している。 ・月1回、わかりやすく読みやすいように内容を工夫してクラスだよりを発行したり、写真を使った掲示物やホームページで時期を逃さず発信したりすることで、保育内容 	

について知らせている。保護者の教育内容への興味や関心の高まりにつながっている。

- ②・子どもの実態を踏まえて、保育の話し合いを教職員間で行ったことで、他のクラスの子どもと関わり、異年齢の友達と一緒に遊ぶ方法を幼児なりに工夫する姿が見られるようになった。
・子どもの興味や関心、時季に合わせて、泥・水遊びを存分に楽しめるようにしたり、運動遊具を出したりするなどして、園庭の環境を整えている。

- ③・保健指導の内容は、各学年の課題や発達段階に応じた指導内容を工夫して行った。

	3歳児	4歳児	5歳児
4月	発育測定の仕方、手洗い・うがい	歯磨き指導	早寝・早起き・朝ごはん
5月	トイレの使い方 歯磨き指導 健康診断事前指導	視力検査事前指導 健康診断事前指導	トイレの使い方 健康診断事前指導
6月	ラップタオルの使い方	プライベートペーツについて	歯磨き指導
7月	熱中症対策と水分補給	熱中症対策と水分補給	熱中症対策と水分補給
9月	くじら列車に乗ろう（早寝・早起き）	くじら列車に乗ろう（早寝早起き）	くじら列車に乗ろう（早寝早起き）
10月	目を大切にしよう	目を大切にしよう	目を大切にしよう

- ・けんこうカレンダーや約束カードを配付し、家庭で健康的な生活に取り組めるようにした。
- ・保健指導の内容を降園連絡時に担任から伝えることで保護者へ周知できている。
- ・毎月の保健だよりに保健指導の内容や、食や栄養に関する記載を行っている。

今後への改善点

- ①・今後も就学前教育カリキュラムを十分に読み込み、子どもの実態に合わせて、保育を工夫する。
・ホームページを活用しタイミングよく教育活動について発信するようにする。
- ②・日程を決めて、教職員間の話し合いを毎週行えるようにしていく。
- ③・掲示物の紹介を保護者にも発信する。
・掲示場所を工夫し、子どもたちと担任が一緒に見ることができる機会を確保する。

大阪市立玉出幼稚園令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した C：取り組んだが目標を達成できなかった		B：目標どおりに達成した D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
年度目標		達成状況
【学びを支える教育環境の充実】		
学校園の年度目標 <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園は、日々の保育の中で、保育内容や環境の工夫に努めていますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。 ○ 令和7年度末の保護者アンケートにおいて「幼稚園は、地域や学校と連携し、交流することに努めていますか」の項目に最も肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。 		
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標		進捗状況
取組内容①【7-2 教員の資質向上・人材の確保】 研修会に参加したり、園内研修会で学び合ったりしたことを保育に生かし、教員の資質向上に努める。		
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・園内研究保育の年間計画を立て、年4回以上実施する。 ・月1回以上、教材研究をする。 ・研修会で学んだことを伝達し合う。 		B
取組内容②【9-1 教育コミュニティづくりの推進】 地域や異校種との連携を図り、園の教育内容を発信する。		B
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流計画を立て実施する。 ・交流したことを、学期2回以上ホームページや掲示物で発信する。 		
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析		
① <ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に沿って園内研究保育の実施をした。（6月、9月、11月、12月） ・月1回以上、行事に沿って園内で意見を出し合い教材研究を行っている。 ・それぞれが、受講したい研修に参加し、資料の回覧や話し合いの場で学びを共有し、保育に生かし、子どもたちの育ちにつながるようにしている。 ② <ul style="list-style-type: none"> ・伝統野菜の勝間南瓜を地域の方と植えたり、住吉幼稚園でのザリガニ釣りや玉出小学校との合同避難訓練をしたりと、交流を行うことができた。 ・子ども同士の交流だけでなく、玉出小学校の授業参観に職員が行かせてもらい、幼稚園生活での学びが小学校教育にどのようにつながっていくのかを学ぶことができた。 ・交流した内容について、その都度ホームページにて発信することができている。また、月1回のクラスごとの写真掲示においても詳しく発信できている。 		
今後への改善点		
① <ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に沿って、今後も園内研究保育を実施し、子どもの育ちにつなげていく。 ② <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園として交流したい内容を、地域や異校種にアピールしていく。 ・わかりやすく伝えることを意識しながら、発信を続けて行う。 		